



# 学校だより

2023年1月31日

2月号

横浜市立川和小学校 〒224-0057 横浜市都筑区川和町 1463 番地 TEL 045-931-2272 FAX 045-934-4423

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kawawa/>

川和小学校 教育目標 ~ふれあおう まなびあおう かがやこう~

川和中ブロック教育目標 ~かかわり合い わかり合い わかち合い~



## 雪に耐えて梅花麗し

副校長 島田正樹

1月に入り、最高気温が10度に届かない日もあり、桜が咲く春の訪れが待たれます。廊下は冷蔵庫のようです。そのような寒い中ですが、校庭の白梅は満開になり、日没の時刻は日を追うごとに確実に遅くなっています。

以前中学校の国語の教科書に、桜のつぼみについて扱った教材がありました。桜が美しい花を咲かせるには、春の暖かさだけではだめで、冬の寒さが必要だという内容です。冬の寒さの中で、桜のつぼみはきれいに咲く準備をして、春になって一気に花開くということです。梅の花についても同じことが言えるようです。「雪に耐えて梅花麗し（ゆきにたえてばいかうるわし）」は「厳しい冬の寒さに耐えてこそ、梅の花は美しく咲くことから、人間も多くの困難を経験してこそ、大きなことを成し遂げられる」という意味のことわざです。

毎年この時期になると、卒業アルバムの原稿を書きます。年ごとに内容は変わりますが、共通しているのは次のようなことです。「君たちは、小学校で多くの努力をしたからこそ、充実した学校生活を送ることができた。でも、家族や友達、学校の先生、地域の方々、多くの人の支えがあったことを忘れてはいけない。中学に進学すると、楽しいことももちろんあるが、辛いこと、困難に直面することがあるかもしれない。まずは、自分の力で乗り越えようとしてほしいけれど、どうしても無理なら、遠慮なく周りに助けを求めてほしい。日ごろから感謝の気持ちを忘れなければ、きっと助けてくれるはず。そして、今度はあなたが、誰かを助ける番になってほしい。」

白血病を克服した水泳選手の池江瑠花子さんのように、多くのスポーツ選手も試練を乗り越えて、大輪の花を咲かせています。もちろん、小学生に困難はないに越したことはありませんが、適度な試練は子どもを成長させることもあります。今後ともお子さんをしっかり見守っていきたいと思います。

さて、新型コロナウイルス感染症は依然終息の兆しが見えず、昨年暮れは本校関係者の感染も確認され、皆様には大変なご心配をおかけしました。また、この冬はインフルエンザも同時流行しています。様々な制限がありますが、その中でも笑顔を見せてくれる子どもたちの姿を見るとホッとします。消毒作業は、水道や階段の手すりを、在校生や卒業生の保護者による消毒ボランティアの方々が毎日放課後行ってくださっています。本当にありがとうございます。マスクの用意、毎朝の検温、帰宅後のうがい、手洗いなど、引き続き、ご家庭でも健康管理にご協力をお願いいたします。また、保護者の皆様、ミマモールの皆様には、寒い中、子どもたちの安心・安全のための登校指導にご協力をいただいておりますことに感謝を申し上げます。寒くなり、時々、ポケットに両手を入れたまま歩いたり、フードを被ったまま歩いたりする子どもがいて、危険だと感じます。ご家庭で一言声をかけていただければと思います。

学校は、2月、3月と学年のまとめの時期となります。各ご家庭、地域の皆様との連携のもと、感染防止に留意しつつ教育活動全般に充実した指導を心がけて努めてまいりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。職員一同、この寒さを元気に乗り切り、あたたかい春を子どもたちとともに迎えたいと思います。